

画論 25th THE BEST IMAGE 参加 報告

医療法人 春林会 華岡青洲記念心臓血管クリニック 近藤 優一

“やばい！！締め切り期限だっ！！” 毎年応募しようとあれこれ考えてるうちに締め切り日がやってくるのが、画論です。上位入賞の嬉しい連絡をいただき、キャノン本社に初めて行ってきました。関東は歴史的な寒波に見舞われ、飛行機は欠航・遅延の大混乱で、大変な東京入りでした。（この言い回し、数年前のメルマガにも似た様な事を書きました。文才なくてゴメンなさい）

会場に入り、プレゼンの順番を確認すると・・・大トリ。僭越ながら務めさせていただきました。応募症例は“心臓サルコイドーシス”です。当院で臨床運用しているSMILIEの有用性を示す事を主に、冠動脈サブトラクションも付属させた、包括的な心臓CTの一例です。吉岡先生や陣崎先生からの臨床的な質問を覚悟していたのですが、辻岡先生から技術的な質問をされ、ちょっと肩透かしを食らった感がありましたが、プレゼンは無事終了しました。

最新画像技術についての講演会「Made for Life アワー」の後、表彰式が行われました。上位入賞の施設代表が壇上に迎えられ、各賞の発表です。結果は、最優秀賞とテクニカル賞のダブル受賞という快挙。“驚き”の一言に尽きます。今後の自分の糧になることと思います。残念ながら、懇親会には出席できませんでしたので、空港のラウンジで管家先生と祝杯をあげ、家路につきましたが、さらなる高嶺を目指して精進することを誓った1日となりました。お世話になったキャノンメディカルシステムズの皆様に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

